

## Fe-N二元合金の相変態と浸窒焼入れ処理への適用

築山, 訓明

<https://doi.org/10.15017/1500694>

---

出版情報：九州大学, 2014, 博士（工学）, 課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	築山 訓明			
論 文 名	Fe-N二元合金の相変態と浸窒焼入れ処理への適用			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	高木 節雄
	副 査	九州大学	教授	中野 博昭
	副 査	九州大学	教授	古君 修
	副 査	九州大学	准教授	土山 聡宏

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、高圧化の巨大ひずみ加工で Al-Cu 系、Al-Zn-Mg-Cu 系および Al-Mg-Si 系析出強化合金の結晶粒を超微細化し、低温度で時効処理することにより、結晶粒微細化強化と析出強化の同時強化が実現できることを示したものである。従来困難とされてきた両強化法の同時活用が効果的にできることを示した研究であり、博士（工学）の学位に値すると認める。